

昭和27年6月15日

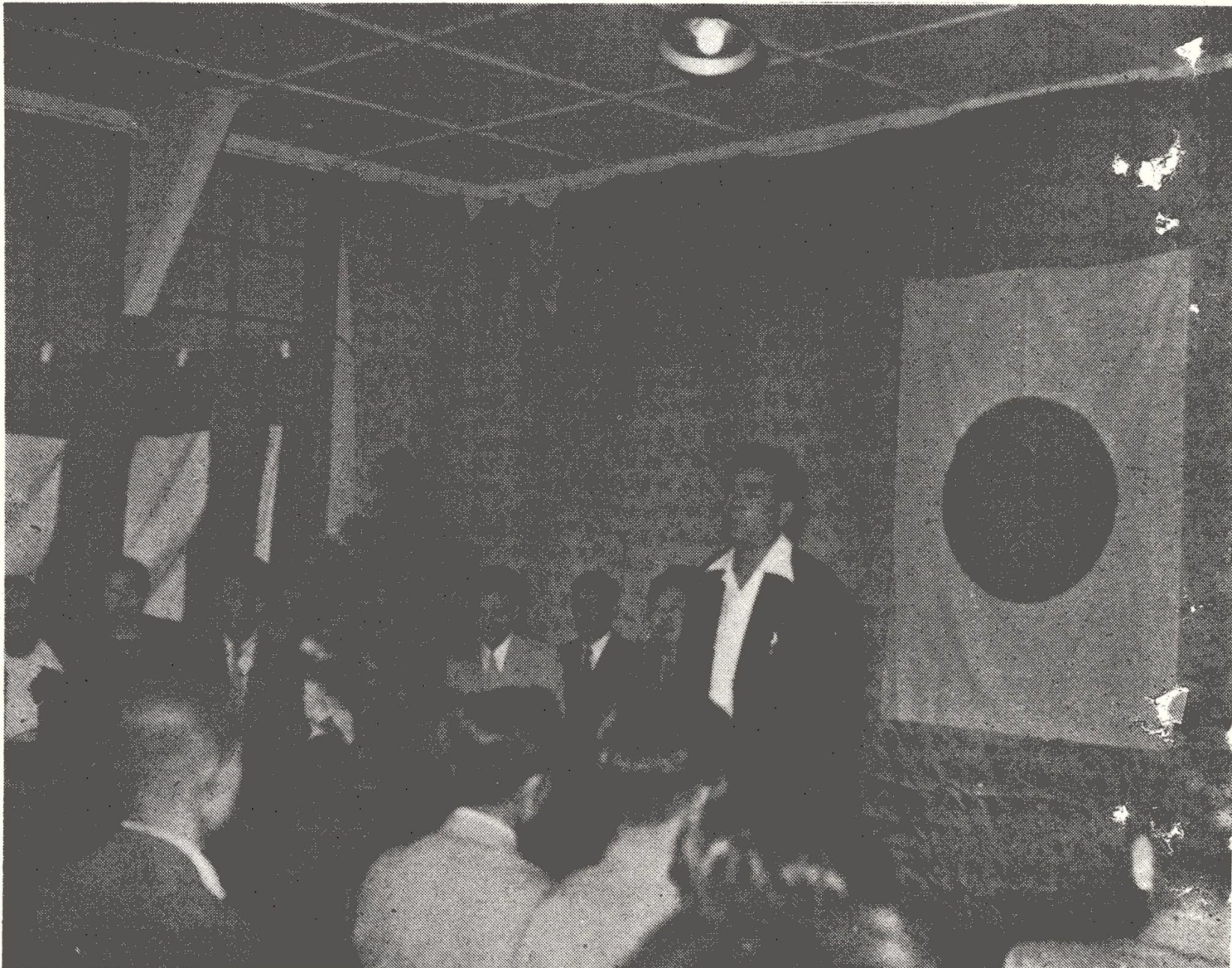


第59号

足立区政ニュース

THE ADACHI KUSEI NEWS

発行所
東京都足立区役所
北島十吉
編集係
総務課
浅草 044015
電話 足立 { 3115
東京都足立区千住2/55
巧文社印刷所(織田)
電話 足立 { 3406
 { 3767



○「趣味と教養」を高め、生活文化の向上をはかる第五回足立成人学校の開校式が、十四日午後六時から区立第九中学校で行われた。

○今回の入学生は自動車技術(五十名)ラジオの基礎知識(五十名)謄写印刷の技術、計算尺の使用法(五十名)美容術(二十五名)編物(四十九名)の二百二十四名で、六日から行われる授業の前に、各担当講師の紹介、学校長の訓話、校務主任の注意等を受けながら、早くもメモをとるほどの熱心さを示していた。

常任委員長決まる

同時に特別委員会も

既報、足立区議会正副議長の改選に伴い、各種常任委員会の新委員を選任した区議会では去る六月二日、運営委員会並びに議員総会を開いて、各種常任委員長及び特別委員会を次の通り決定した。

- 委員長
- △副委員長
- (総務委員会) ○白倉滝藏 △大石アヤマ △阿出川信孝
- (財務委員会) ○大川正一 △清水丑政 △島崎正治郎
- (厚生委員会) ○江口兵藏 △宮川平五郎 △藤原忠志
- (教育委員会) ○佐々木和佐之助 △新井章祐 △佐野善次郎
- (経済委員会) ○日比谷竹次郎 △永田うめ志 △栄山一衛
- (土木委員会) ○竹内源七 △野口五郎平 △鈴木仲二
- (建築委員会) ○野沢冬藏 △小川寅一 △島崎正治郎
- (運営委員会) ○永井一己 △田幡義雄 △片岡巖
- (自治権拡充特別委員会)
- 藤原忠志 △矢萩三保三 △鈴木仲二、永田うめ志、丹下登、佐々木和佐之助、白倉滝藏、宮入五郎、野口五郎平、竹内源七、遠峯富次、阿出川信孝、島崎正治郎、大川正

一、佐野善次郎
(災害対策特別委員会)
○浦林光春 △永田うめ志 △浅古幸藏 △小川寅一、中山元

一日赤募金

目標額を突破

五月一日から行われた赤十字「白い羽根」募金について、区では各出張所ごとに分会を組織し、区民の協力と理解を得て本年度募金目標額百二万

住民登録の態制整う

調査員も活動開始

寄留簿等にかわつて、市区町村住民の居住関係を常に明らかにし、市区町村の行政事務の簡素化、経費の軽減等を計ろうという既報の住民登録について、区では一、一七〇名を算える調査員を依頼し、臨時住民登録調査部(部長斉藤助役)も「きぼう」号その他によつて周知宣伝に本腰を入れるとともに、二十八日から三十日まで、各世帯に配布する登録届の用紙、その他諸般の準備も大体完了、七月一日の登録実状に備える態制を整

一、矢萩三保三、宮入五郎、宮川平五郎、野口五郎平、丸岡光一郎、清水丑政、大神田真英、永井一己、栄山一衛、竹内源七、野沢冬藏、高野内善喜、岡田清、江川長吉、鈴木仲二

一千円の募金につとめた結果募金最終日の五月三十一日には目標額の一三〇パーセントを突破した。

なお、この総計は現在区支部で集計中であり、おそくも今月の下旬には完了する予定である。

えつつある。

なお、住民登録制度を中心とした区の行政事務は別表のようになる。

在外公館等の

借入金確認

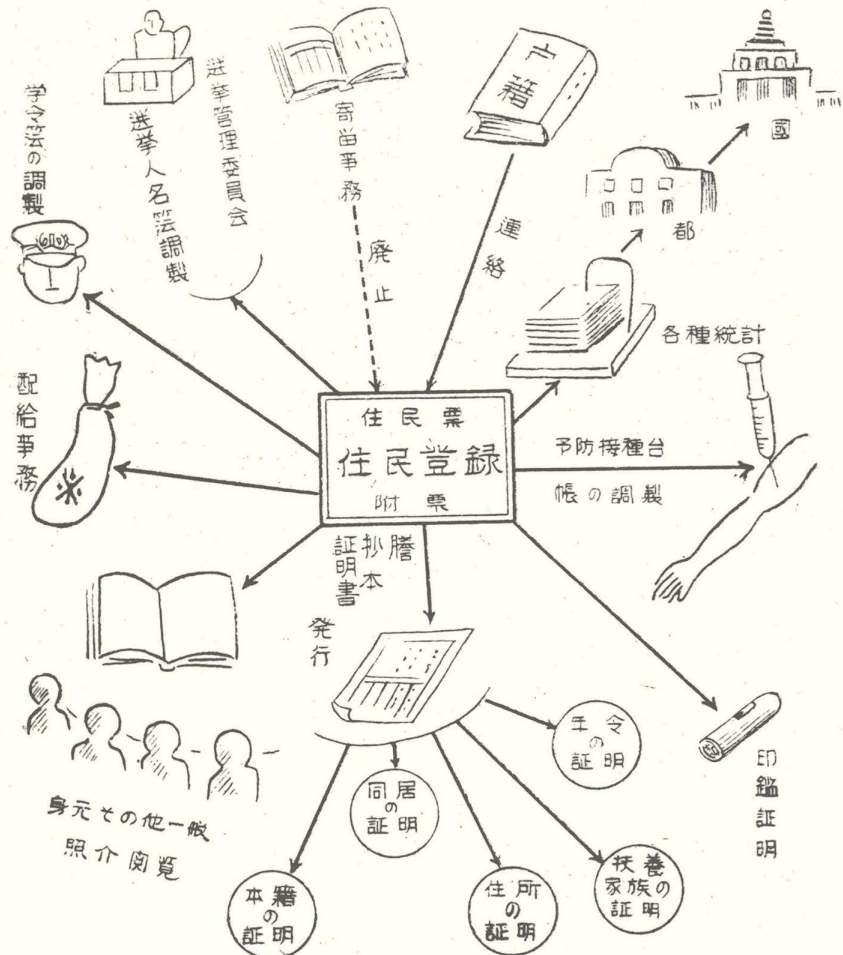
在外公館等借入金確認については、昭和二十四年十二月から翌年三月まで区で受け付けたが、その時届出洩れになつた方のために区では六月三十日までこれらの受け付けを行つておりますから該当者は民生課までおいで下さい。

都民移動相談

都民の声を聴きこれを都政に反映して、都民のための都政をよりよいものにして行くため、都の「こだま」号が今度本区にお目見得する。

これは、すでに都民の「お知れせ」やその他で周知の都民室公聴部が、街頭に進出し、相手にならうというもので、二十四日午後一時から三時まで、北千住駅前広場にこの「

- 都政一般相談
- 担当者 都民室公聴部 原口主幹 菅野主幹 中野主査
- 法律相談 担当者 弁護士 山口正雄



アメリカシロヒトリの駆除

発見したら区役所へ

昨年来急激に繁殖して、庭園樹や街路樹又は農作物を喰い荒らすアメリカシロヒトリのため、区でも少くない被害を受けたので、本年は六月一日から経済課に防除対策本部を設け、害虫駆除に当つてい

る。このアメリカシロヒトリは六月と、八月の二回にわた

り木の葉の裏などに産卵するので、この時期が駆除には最適の時期であるとともに、この卵を産みつけられた葉を枝ごと切り取つて焼きすてるのが最も効果的な絶滅方法である。

卵のある葉を裏からみると蜘蛛の巣状に白い卵が並んでいるが、一寸発見しにくいので、手遅れになつたりする

圖書の館外貸出し

七月一日から実施の予定

区では従来、移動図書館以外には区立図書館圖書の館外貸出を禁止していたが、最近館外貸出しを要望する声が、区民の間に広まつてきたので、七月一日頃からこの要望に応ぜられるよう、貸出手続その他について準備をすすめてい

場合がある。

なお素人ではとれないような場所にある枝などは、経済課に届出れば、すぐ係員が除去にできることになつてい

道路橋梁の整備

区内の道路、橋梁の整備等についで、区では着々とその成果を挙げているが、五月中旬から完成したこれらの工事は次の通りである。

- 保木間町外四か所 道路拡幅 工費 二万一千円
- 大谷田町一、四四五 日立橋(架橋) 延長 四、五米 幅員 四、五米 工費 一二万九千円

なおすよりかからぬ注意

バラチフス・腸チフスの豫防接種

伝染病の流行期を迎え足立保健所では十六日から腸チフス・バラチフスの予防接種を行うことになつたが、これについて同保健所では予防接種法により満三才から六十才までの人は、すべて接種を受けなければならないことになつて

○大谷田町一、三〇七ー一、四〇九

U字溝設置 延長 三五〇米 従横 三〇〇米 工費 三五万円

○千住高砂町三七 六八

U字溝設置 延長 三七〇米 従横 三〇〇米 工費 三二万円

○南宮城町一三一 一六

U字溝設置 延長 二九〇米 従横 三〇〇米 工費 二八万円

戸籍・税務・経済の区民綜合相談

平日でも民生課で受け付けます。

施行日割 【時間 午後一時〜三時】

町名	第一回	第二回	第三回
宮元、河原、橋戸	六月廿六日 千寿第二小学校	七月十日 千寿小学校	七月十七日 千寿小学校
柳原	六月三十日 千寿旭	七月十四日 千寿旭	七月廿一日 千寿旭
日の出一、二丁目	同	同	同
大川、寿	七月一日 千寿第三	同	同
東、関屋、曙	七月二日 千寿第八	同	同
亀田、元、柳	同	同	同
千住三、四、五丁目	七月二日 千寿第一	同	同
仲、千住一、二丁目	同	同	同
旭	七月四日 千寿第四	同	同
桜木、緑	同	同	同
舎人、古千谷、入谷、伊興	六月十六日 伊興	七月七日 千寿第七	七月十四日 千寿第六
高野、下沼田、北堀ノ内	同	同	同
北鹿浜、谷在家、加賀皿	同	同	同
沼、小台大門、北宮城	同	同	同
大谷田、長門	六月十八日 大谷田	七月九日 大谷田	七月十八日 大谷田
花畑、内匠本町、神明、佐野、東加平、六木、新野、六町	六月二十日 花畑	七月七日 花畑	七月十六日 花畑
新田上、下、南鹿浜、南堀ノ内	六月廿三日 新田	七月十一日 宮城	七月廿二日 宮城
竹塚、六月、保木間	六月廿五日 淵江	七月七日 淵江	七月十六日 淵江
南宮城、小台	六月廿七日 宮城	七月十一日 宮城	七月廿二日 宮城
蒲原、上、下谷中、普賢寺、北三谷、伊藤谷西	同	同	同
梅島、梅田(北部)	六月十七日 梅島	七月八日 梅島	七月十八日 大谷田
東栗原、栄、小右衛門、島根	六月十八日 梅島第二	同	同
本木一丁目(東部) 三、四、五丁目	六月十九日 本木	七月九日 本木	七月十八日 本木
本木二丁目	六月二十日 関原	同	同
西新井、栗原	六月廿三日 栗原	七月八日 西新井	七月十五日 西新井
本木一丁目(西部) 梅田(南部)	六月廿四日 梅島第二	同	同
五反野南、北、五兵衛、四ツ家、一ツ家、日、出三、伊藤谷本	同	同	同
興野	同	同	同
高砂、末広、若松、八千代、東島根、彌生	六月廿五日 西新井	七月八日 西新井	七月十五日 西新井
	六月廿六日 千寿第五	七月十日 千寿第五	七月十七日 千寿第五

一般に事故の起りやすい 梅雨期の注意

毎日うつとうしいじめじめした天気が続く「梅雨期」に入りましたが、この期間は、一年中で一番、身体その他に故障や事故が起き易いので、次の点に特に注意致しましょう

道路

(1) 雨の日が続くと道路の損傷がひどくなるから、排水がよく行われるように、ドブを常に清潔にしておく。又ドブば沿道の人家の排水用に使われる場合が多いので、ゴミを捨てたり、草を繁茂させたりして、排水を悪くしないよう気をつけること。

(2) 砂利道は雨のため路盤がゆるんで、トラックが通ると轍ができ、水がたまって道路が傷み、通行者も迷惑するからひどくならない中に砂利を埋めるとか、その他応急の方法を講ずる。



(1) この頃は高い気温や湿度のため、有害な細菌の繁殖がさかになり、子供にとっては恐ろしい下痢、腸炎の多い季節であるから、子供の衛生には特に

気を付ける。

(2) 食物がぐさり易く、赤痢や疫利にかかるとが多い。肉類、卵、貝類などによる中毒、寝冷えや風邪などにかからぬよう注意すること。

(3) 不順な天候で、とかく衣服住居の清潔の怠り勝ちであるから、晴天の日には、衣類の洗濯や家屋の清掃整理、換気、虫干し等を実行するよう心掛けること。



(1) 窓側にある電話機は、雨水や湿気が、コードにかからないようにする。

(2) 電話機、引込線、コード等をねじらないようにする。

(3) 床へ水をまくときには、特に引込コードに気を付けるとともに、電話機などを濡れた雑布などでふかない。

田植を前に 苗代の消毒

しとしと降り続く梅雨は、農家にとっては恵みの雨だ。



この季節は交通事故が多く、統計によると雨天の日は晴天の日の二倍の交通事故が起る。これは傘や頭巾で目を覆られるのと、自動車のスリップ等によることが多い。道路のななめ横断や無理な追い越しをしないよう。又踏切には一限と注意する。

本格的な梅雨が訪れると、区内のあちこちに、紅い襪が早苗の緑に映える、田園の情趣豊かな田植がはじまる。

都内一の米所として、昨年度都産米供出量の四割に当る七、七五〇石の供出を完遂した区内農家では、いま稔りの秋の収穫に備えて、苗代の消毒に余念がない。

BHCの粉剤が白い煙のように苗代を蔽つて行くと、畦道で煙草をくゆらしていたお爺さんにも、撒粉機のハンドルを廻していた娘さんにも、この病虫害からまもられた苗がやがてゆつたりと黄金の波を打つときのことを思い出したのか、口の端にかすかな微笑が漂っていた。



雨期で湿度が高いからといつても火事はなくならない。

特に多いのは漏電による火災で、この原因は電気工事そのものが悪い場合と機械器具の悪い場合、それに電気の使用方法の悪い場合の三つである。工事や器具は検査や承認を受けなければならないが、電気の使用法については、使用者がそれぞれ注意するより方法がない。

(1) 漏電から起る火災は、家庭の引込線が最も多い。特に引込線に注意し、接触して危険なときはすぐ電力会社に連絡する。

(2) ヒューズは安全を維持するのに適当な太さのものを用いる。

(3) 電熱器、電気アイロン、スィッチ、ソケット等の器具はすべて通産大臣の型式承認を受けた三角の中に「下」のマークのあるものを選らぶ。

(4) 電気アイロン、電熱器等をつけ放しにしたり、電燈のソケットから六〇〇ワット以上の電熱器を分岐したりすることは絶体さけ、又コートをねじつたり曲げたりぬれた手でつかんだりしないこと。

こげる臭気に注意し、早く電力会社に連絡する。なお屋内の電燈や電気器具のスィッチを切つても、メーターが回転するかどうかを確かめる。回転すればどこかで漏電していることになる。

虫歯の予防映画会

六月四日から十日まで全国一斉に行われた口こう衛生週間の行事として区歯科医師会、学校歯科医師会が主催で五日午後六時から千寿第一小学校講堂で映画の会を催し、虫歯予防の知識の普及宣伝を行った。

放水路の水難者 慰霊祭

足立区仏教会では去る七日午前十時から本木町四丁目地先の放水路高水敷日の丸プール前で、区内の河川で死んだ人々の霊を慰める水難者慰霊祭を行った。

なお終戦の二十年八月から本年四月までの七年間の区内河川での自殺、水死、過失死は百七十名でその中無縁となつているものは五十四名である。

今年六月二十五日 から区営プール開き

六月二十五日のプール開きに備え区では十三日から千住大川町公園プールの整備にとりかかった。